

ダイオキシン類高吸着微粒子消石灰

ブリーライム

[ダイオキシン・ゼロ] のお手伝い



効率的・すぐれた反応力

現在、ゴミ焼却炉から排出されるダイオキシンなどの有毒酸性ガスの自然や人体に及ぼす影響が大きな社会問題になっています。それらの有毒ガスを除去する方法として、これまで特号消石灰を使用した乾式法が一般的に行われてきましたが、厚生省が新しく定めたガイドラインをクリアするために、排ガス処理施設の改良や、使用条件の変更などの一刻も早い対応が望まれています。

そこで当社では、このような状況を踏まえ、有毒ガス除去効率の向上と廃棄物量の低減化を図る環境にやさしい高吸着微粒子消石灰「ブルーライム」を開発いたしました。

「ブルーライム」は消石灰の粒子の大きさをこれまでの2分の1以下にしたことで表面積が2倍以上になり、有毒ガスとの反応性が高くなりました。特にダイオキシン類の吸着に効果を発揮し、使用量は従来の半分でまかなえます。

また、超微粒子であることから、輸送管内でのひ灰の発生が減少し、廃棄物の量を大幅に低減化させました。

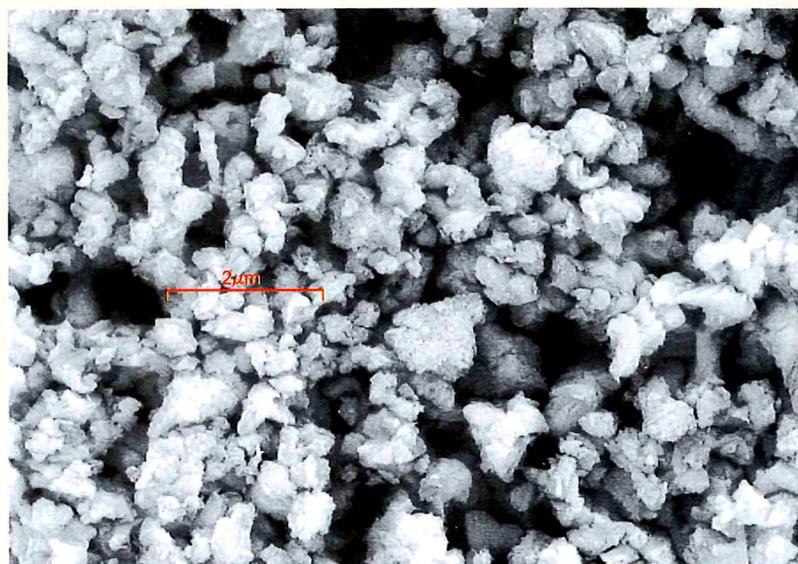
さらに基本的に既設の設備で使用でき、新しい設備投資は必要ありません。

環境とコストダウンを視野に入れた「ブルーライム」が新しい排ガス処理剤として、ゴミ処理場のご要望に応え、環境保全のお役に立ちます。

ダイオキシン類高吸着微粒子消石灰

ブルーライム

表面積2倍以上・粒子経1/2以下
ダイオキシン類を高吸着除去



X10000 SEM写真

ブルーライム



X10000 SEM写真

従来の特号消石灰



比較項目	種別	ブルーライム	従来特号消石灰
BET比表面積 (m ² /g)	ブルーライム	35	15
嵩比重 (g/cm ³)	ブルーライム	0.30	0.39
安息角 (°)	ブルーライム	40	50

コストダウンを視野に入れた
新しいダイオキシン類高吸着微粒子消石灰



ダイオキシン・有毒酸性ガスを高吸着除去



① 吸着率 200% アップ

ブルーライムは、従来の特号消石灰と比較して、表面積を2倍にしたことで有毒ガスの吸着率を大きく向上させました。特に排ガス中のダイオキシンの吸着に大きな効果を発揮します。

② 管内清掃頻度の低減

ブルーライムは、従来の特号消石灰と比較して、粒子の大きさを平均1/2以下にすることで、輸送管のスケーリングや閉塞が改善され清掃作業の頻度が大きく低減します。

コストダウンに大きく貢献



③ 設備投資不要

ブルーライムは、既設の消石灰サイロへそのまま投入でき、今までの設備で使用できます。新しい設備投資は不要です。

④ 使用量・処理量が大幅減少

ブルーライムは、従来の特号消石灰の約1/2の量でまかなえ、ひ灰の発生量も従来の約65%となり、重金属固定剤、埋立費用等のコストダウンが図れます。

